



▲佐沼警察署交通課の千葉係長から交通安全の講話を受ける参加者

## 夕 石越でシルバードライバー交通安全教室 暮れ時の事故に気を付けて

シルバードライバー交通安全教室が6月8日、石越総合支所多目的ホールで開催され、高齢運転者約20人が参加しました。佐沼警察署交通課の千葉係長を講師に迎え、道路交通法の改正内容や死亡事故の状況などの講話がありました。千葉係長は「夕暮れ時に高齢者の事故が多いので、その時間帯に歩くときや車を運転するときは十分に気を付けてほしい」と話していました。また、参加者全員には、佐沼地区交通安全協会石越支部から反射材が配られ、その場で靴に張り付ける姿も見られました。

## 復 中田で石森高市 活した伝統行事でにぎわい

石森高市（石森コミュニティ運営協議会主催）が6月9、10日の両日、石ノ森章太郎ふるさと記念館前駐車場で開催されました。石森高市は、元禄3年（1690）から昭和40年代まで続いた歴史ある互市でしたが、商業施設の発展や車社会の到来などで衰退。その後、地元有志によって平成15年から復活しました。会場には約20の出店が並んだほか、加賀野小児童による「みせっ子や」が出店。チンドン屋行列や子どもみこしパレード、よさこい踊りなども行われ、多くの人でにぎわった2日間となりました。



▲風船パフォーマンスのアートバルーンに子どもたちが挑戦

## 全 東和でクリスチアの里まつり 身濡れながら魚を追いかけて

東和クリスチアの里まつりが6月3日、東和綱木農村公園を主会場に開催されました。クリスチアの遺跡文化や自然を活用した地域づくりを目的に、同実行委員会の主催で開催。クリスチ安教者が眠る三経塚では野外ミサが行われ、市内外から多くの信者が訪れました。公園内では、地場産品の即売や草もちなどの田舎料理を販売。ステージでは、ふれあいコンサートや歌謡・民謡ショーなども上演されました。また、魚のつかみ取りには大勢の子どもたちが参加し、歓声を上げながらウグイを追っていました。



▲洋服を濡らしながらも夢中でウグイを追いかける子どもたち



▲沼に咲くスイレンの花や新緑を楽しみながらゆっくりと歩きました

## 四 米山で春の歩け歩け大会 季の魅力を感じながら

春の歩け歩け大会（米山町内公民館・コミュニティ推進協議会主催）が6月2日、四季折々の魅力が感じられる平沼ふれあい公園で行われました。家族連れなど地区住民約70人が参加。当日は天気も良く絶好のウォーキング日和で、沼を一周する遊歩道（約2.8km）を、水辺の美しい景色を見ながらゆっくりと散歩気分で行きました。参加者は「スイレンの花や新緑に目を楽しませながら歩き、心地よい汗を流すことができた。秋には違った景色が楽しめるので、ぜひまた参加したい」と話していました。



▲立派なサツキに育つように植え替えの方法を学ぶ参加者

## 丹 迫でさつき祭り 精を込めて育てました

佐沼さつき祭り（佐沼盆栽同好会主催）が6月16日から18日までの3日間、津島神社境内で開催されました。会員が日ごろ丹精を込めて育てたサツキの盆栽を展示。若木や鉢などの用品販売も行われました。初心者向けの「緑の相談コーナー」では、鉢の植え替えや枝の剪定方法など、栽培の実技指導が行われ、多くの愛好家でにぎわいました。参加者は「さまざまな品種のサツキを見ることができて良かった」「手入れ方法を指導してもらったので、すぐに実践してみたい」などと話していました。

## 白 津山で北上水系少年野球大会 熱した試合に大きな声援

第48回北上水系少年野球大会が5月19、20、26日の3日間、津山河川運動場で行われ、市内や石巻、栗原市、本吉郡の中学校から選抜された16校により、熱戦が繰り広げられました。開会式では、津山中3年の齊藤孝博主将が「最後まであきらめず戦い抜くことを誓います」と力強く宣誓。決勝戦では、東和中が米山中を2対0で下し、22年ぶり3回目の優勝を果たしました。【最優秀選手賞（敬称略）】佐々木潤也（東和中）【優秀選手賞】千葉貴樹（東和中）、佐藤矩仁（米山中）、齊藤孝博（津山中）、伊藤大貴（新田中）



▲開会式で力強く選手宣誓をする津山中3年の齊藤孝博主将